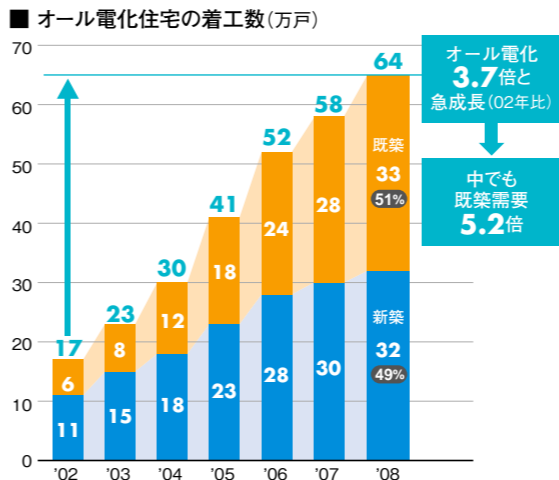


「高気密・高断熱の性能を活かす」 「一歩先行くオール電化」を「提案」

省エネへの意識の高まりや、光熱費などのランニングコストの面から、オール電化の需要が高まる中で、パナソニックグループでは高気密・高断熱住宅の性能を最大限に活かし、省エネルギーと快適を向上させる「一歩先行くオール電化」の商品システムをご提案しています。市場への働きかけも、電力会社様との体験型イベントやショールームでの提案など、住宅建設会社様から施主様へのオール電化提案を支援する態勢を整え、ご活用をお待ちしています。

オール電化は、 既築住宅でも大幅に拡大

新しい住宅の省エネルギー基準では、住宅内の設備機器の一次エネルギー消費量の目標水準



を設定しています。このため住宅建設会社様は目標達成を図るために高効率設備の導入が求められるようになりました。

オール電化は、高気密・高断熱の住宅性能を活かしながら、一次エネルギーを削減する高効率設備として重要なポイントです。施主様にもセーフティ(安全配慮)、クリーン(空気がきれい)、エコノミー(光熱費節約)の特長が評価され急速に需要が加速してきています。さらに近年は住宅内のエネルギー効率を向上させるエコロジ(CO₂削減)面への関心も高まり、基本設計の段階で施主様から高気密・高断熱住宅と高効率設備を採用したオール電化がセットで要望されることが多くなっています。

また、これまで新築住宅中心だったオール電化の需要も既築住宅が増え、2008年には既築が新築を逆転。リフォームでのオール電化採用は2002年度比で5.2倍と大幅な伸び(グラフ参照)を示しており、今後新築とリフォームの2本立てでの取り組みが求められています。

エコキュートが切り替え動機 リフォーム需要へも取り組み

オール電化の中で特に施主様の関心が高いのは、自然冷媒(CO₂)ヒートポンプ給湯機エコキュートです。国の補助金など普及推進策もあり、オール電化住宅への切り替えをする動機付けにもなっています。

パナソニックグループでは、「一歩先行くオール電化」の3本柱として、給湯に「エコキュート」、調理に「IHクッキングヒーター」「電気オーブンレンジ」、暖房に「エアコン」「床暖房」を位置付け、積極的に普及を目指します。またオール電化を基軸にしたリフォーム事業を拡大していきます。

24時間換気システムと局所換気で 快適な住まいを実現

オール電化を推進する際に、前提として取り組みたいのが24時間換気システムです。高気密・高断熱住宅は、「断熱」「気密」「換気」のバランスが相互に補完しあうことで、効率的な空調エネルギーで快適な住まいを実現します。

提案ソフト「新エネびた2009」で 節約効果が具体的に示せます

オール電化を導入した場合の光熱費削減(節約)効果が表示できるシミュレーションソフト「新エネびたII」が「新エネびた2009」にバージョンアップ。家族構成、間取り、毎月の光熱費や利用する設備・機器などを入力すると、全国の気

住宅建設会社様にとって定着した感のある24時間換気設備システムですが、実際に住宅で生活をするエンドユーザーの立場に立つてみると、最低限の常時換気風量だけでは十分ではありません。一時的な空気の汚れにも急速換気に対応できる局所換気も求められています。(食卓でのホットプレートや鍋による調理、タバコの煙、部屋干しの湿気など)

そこでおすすめなのが、「天井埋込形換気扇DCモータータイプ」です。従来のACモーターに比べ、消費電力は最大30～50%(※)も低減。平成20年度の省エネ大賞を受賞しています。

※「240V/15W」240V/15Wの比較。条件：風量1000m³/h、ダクト相当長30m

イベントやショールームで オール電化を実際に「ご体験」

パナソニックグループでは、全国北海道から沖縄まで、IHクッキングヒーターの実演などパナソニックリビングショールームでの料理教室などを電力会社様と共同で開催。他にも家電量販店でのパナソニックフェア、お得意様展示会なども実施予定です。また、全国70カ所のパナソニックリビングショールームではエコキュート、エアコンなど家まるごとオール電化ラインアップを展示しています。施主様にオール電化を体感理解いただく機会として「活用ください」。

■ パナソニックグループの「一歩先行くオール電化」

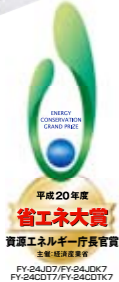
- 調理**
 - IHクッキングヒーター: 揚げ物温度も光で見張る
 - 天井埋込形換気扇 DCモータータイプ
 - 住宅用照明器具 ツインPa
- 給湯**
 - エコキュート: 酸素入浴で快適エコキュート
- 暖房**
 - エアコン XBシリーズ: うるおい美肌をつくるエアロボ
 - 電気床暖房 真空断熱Youほっと: ヒーター自身が温度を調整
- 電気おしらせモニター パワナビ
- ピークカット機能付 一体型 増設用



パナソニック電気「一歩先行くオール電化」
<http://panasonic.jp/sumai/alldenka/index.html>



天井埋込形換気扇 (FY-24JD7/56)
DCモータータイプ
居室・廊下・ホール・浴室・トイレ・洗面所用
排気常時・局所換気兼用
工具を使わずにフタタッチで羽根の脱着が可能。掃除も簡単です。



「新エネびた2009」
トップ画面(上)とシミュレーション画面(下)



イベントやショールーム料理体験の様子

「パナソニックオール電化商品ご相談センター」を開設

パナソニックグループでは住宅建設会社様向けのサポートとして商品・技術・施工に関してご相談いただける窓口を開設しています。

お得意先様向け研修施設を開設

全国12カ所にある電化道場では、商品研修、施工研修など様々な販売支援研修を行っています。(最寄りの弊社営業所にお問合わせください)

◎オール電化商品ご相談センター

受付時間：365日(9:00～20:00)
電話番号：0570-081-061(ナビダイヤル) 携帯電話からもご利用いただけます
対象商品：パナソニックオール電化3商品(IHクッキングヒーター、エコキュート、電気温水器)
価格、納期、カタログおよび修理内容につきましては、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

快適と省エネを向上させるオール電化の先進設備をご紹介します。

給湯

エコキュート

「入浴検知機能」搭載で、最大35%の省エネ効果を実現

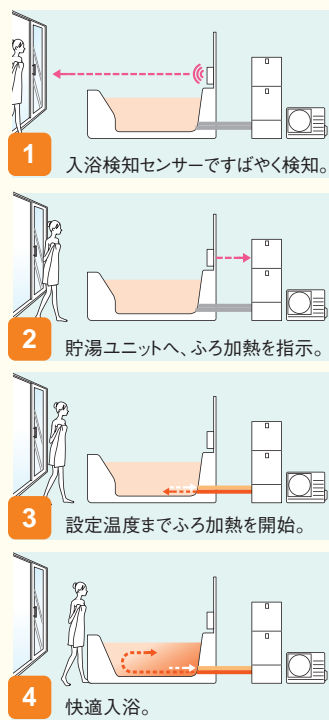
オール電化需要を牽引している要因の一つがエコキュートの高い省エネルギー性能です。パナソニックグループは7月に給湯機4シリーズ16機種を新発売。これまでのエコキュートはお風呂の快適性維持のため、入浴していない時も保温運転を行っていました。その際、風呂配管の中の水がお風呂に入るため、浴そうの湯温が低下し、再び温めるという動作を繰り返して、エネルギーを消費していました。

今回、新たにエコキュート(KUC、KCシリーズ)に「湯温学習制御」と「入浴検知センサー」を組み合わせた「入浴検知機能」を搭載しました。

湯温学習制御は、湯温低下を学習することで、保温運転間隔を自動でコントロールします。浴室のリモコンに搭載したセンサーとの組み合わせで、人の出入りを確実にキャッチし、

必要時だけ加熱することができるようになりました。従来機種に比べ冬季に最大35%の省エネルギー効果を実現しています。(入浴検知機能 on/off (表記確認)の比較) ※1

■入浴検知センサーの流れ



※1 フルオート、当社試験設備にて、高断熱浴そう使用 浴そう湯量180L設定湯温42℃ 外気温7℃ 貯湯温度75℃ 接続配管φ13A架橋ポリエチレン管10m 断熱材あり 入浴検知機能搭載後、入浴検知機能off時の比較(湯温学習後) 入浴検知機能off時 2120kJ、on時 1380kJ

HE-KU37CQS ヒートポンプユニットの高効率化と、貯湯ユニットの保温性能の向上で、省エネルギー性をさらに向上。(HE-KU37BQS(2008年発売)との比較)



調理

200V IHクッキングヒーター(ビルトインタイプ)

付属鍋以外の金属鍋でも揚げ物が可能。光・揚げ物温度調節機能を搭載

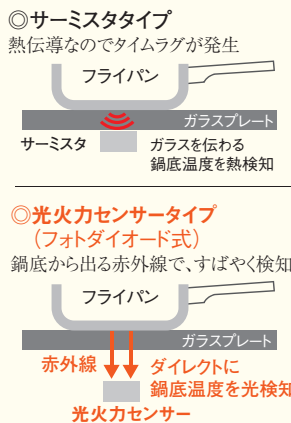
オール電化で期待されるライフスタイルの中に、IHクッキングヒーターによる調理があります。空気を汚さない、お手入れが簡単などのメリットに加え、高い調理機能への関心も高まっています。新シリーズ(12機種)は火力を熟知する新型赤外線素子の光火力センサーを開発。付属鍋以外の金属鍋でも揚げ物温度調節ができるようになりました。光火力センサーの素早い検知と長年培った加熱制御のノウハウを制御プログラムに組み入れることで、揚げ物の食材量に応じてフライパンや鍋を使い分けることができ、調理のしやすさを向上させています。

また、機器内部の冷却構成の最適化により、約25日(弱火加熱時)の静温設計で、長時間の煮込み等の調理時の音も気になりません。



フロントデザインをすっきりして、システムキッチン の扉材にマッチ。当社のビルトインオープンレンジとより統一感のあるデザインを追求しました。

■検知方式の違い



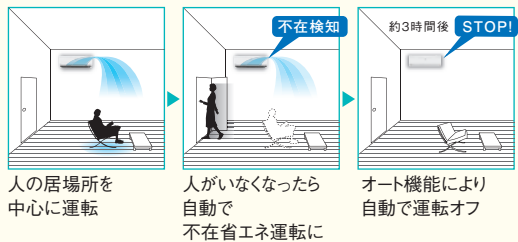
暖房

エアコンXBシリーズ

気流ロボットで、最大約65%の省エネ、省エネ大賞受賞

24時間換気システムでバランスの取れた換気を実現した後、さらに空気環境の快適性を向上させるのが高機能・高効率のエアコンです。エアコンXBシリーズは水に包まれた微細なイオンである「Iance(ナナイ)」を運転中に部屋に放出。肌の角質層のうるおいを保ちます。また、「Iance(ナナイ)」は、インテリアのカーペットやカーテン、布製のソファなど繊維の奥に浸透。除菌と消臭を同時に行い、空気中の花粉やウィルスの活動も抑制。また、フィルターは自動で内部の掃除を行うので、常に清潔です。搭載された気流ロボット「いるとこサーチ」は、一人ひとりの動きに合わせて部屋を快適に空調するため暖房時最大約65% ※2 の省エネルギーを実現しています。

■気流ロボット「いるとこサーチ」



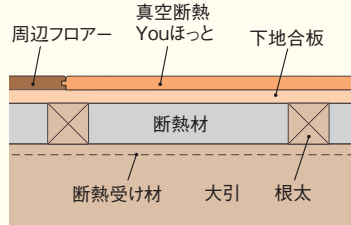
電気床暖房真空断熱Youほっと

床下への放熱ロスを50%カット。暖房効率を高め電気代も20%節約

住宅内をほぼ一定温度に保つ高気密・高断熱住宅ですが、個別に部屋の温度を上げる局所暖房が必要な場合があります。「真空断熱Youほっと」は、パナソニック独自の真空断熱材を搭載。温度に応じてヒーター自身が判断して発熱量を抑制するPTCヒーター ※4 を床暖房パネルに内蔵。床下への放熱ロスを50%カット ※5、暖房効率を高めたうえ、電気代も約20%節約します。

床面の昇温時間(15℃→27℃)が28分から11分 ※6 (※6短縮しました)。

真空断熱材一体型なので、断熱材の有無に関係なく既存の床の上に施工できるため、リフォームにも最適です。



◎リフォーム時は断熱材の有無に関係なく施工できます。
◎コンクリート床に直接施工することはできません。漏電ブレーカが誤動作する場合があります。

住宅リフォームにご提案したい省エネを向上させる住宅設備

給湯調理の省エネルギーには、設備機器の選択はもちろん、節湯も大きなポイントです。システムキッチンリビングステーションは引き出して使えるシャワーヘッドや、操作のしやすいビッグレバーなど、簡単に水量調節ができるムダな使用を抑えます。システムバスルームココチーノも手元で水流の切り替え操作ができる水栓シャワーなど湯を出したままにせず、必要な時にだけ必要な湯量を使うことができます。充実した住宅設備のラインアップで、オール電化から家まるごとリフォームのご提案をおすすめします。

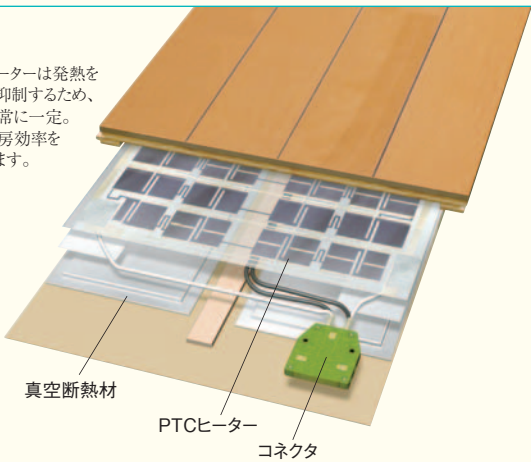


CS-229XB

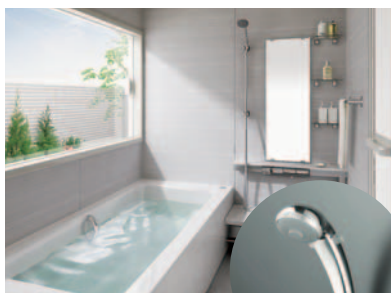
省エネルギー性は業界No1 ※3 の実績。ご家庭から排出するCO₂削減にも貢献。



- ※2 CS-409XB2の場合。当社環境試験室(14畳)、外気温2℃設定、体感温度20℃設定、暖房運転時、袖壁設置にて室内機設置から、対角線上の1エリアに人が存在し、活動量が大(約2MET(アイロンがけや料理等))の場合。運転開始から1時間の精算消費電力量が、いるとこサーチON(821Wh)と、いるとこサーチOFF(2,477Wh)で最大約65%削減。運転安定時は最大55%削減。これは省エネルギーの最大値であり、設置環境、使用状況により効果は異なります。
- ※3 2.2kWクラス国内家庭用ルームエアコンにおいて(期間消費電力量648kWh)2009年1月1日現在。



- ※4 PTC(Positive Temperature Coefficient(正温度係数)本商品の場合、温度上昇とともにヒーターの抵抗値が増大することを示します。
- ※5 当社実験値。当社製電気床暖房「Youほっと」との比較。新省エネルギー基準(IV地域)断熱の合板の下地に床暖房パネルを施工。実験室気温を約20℃の一定の状態に保ち、大面積用コントローラー床温設定レベル7にて定常状態になったときに、上下面の放熱熱量の比より算出したデータです。
- ※6 当社実験値。当社製電気床暖房「Youほっと」との比較。新省エネルギー基準(IV地域)断熱の合板の下地に床暖房パネルを施工。室温を約15℃の一定に保ち、大面積用コントローラー床温設定レベル7にて運転を開始して、床温が27℃を越えるまでの時間を測定した比較データです。



システムバスルームココチーノ



システムキッチンリビングステーション



JGC48SKS1A



GK9Z980A

上記水栓はいずれも「節湯型機器」の対象です。